

《TV 朝日で放映》

町工場の新たな挑戦

2010.9.15.

テレビ朝日のスーパーJチャンネルでモノ作りに拘った町工場を取材。そこに弊社が取り上げられた。



■江戸時代からモノ作り

幕末からこの地で大砲作りをしていた増幸産業。現9代目社長は、当時のチャレンジ精神は忘れてはならないと言う。どのような状況にあっても、常に新製品の開発が優先される。しかし新製品の開発は簡単ではない。誰でも作れる機械は作らない！が信条という。試作、研究を繰り返し、一つの商品に仕上げるまで、とても長い道のりがある。



■あらゆる業種で活躍

食品、香辛料、ケミカル、化粧品、医薬品等のあらゆる業種で使用される増幸産業の製品。

耳かき1杯の量から時間数十トンレベルの量まで、業種によって求められる内容も変わる。すべての要求に応えるのは難しいが、最善を尽くして対応する。



■ バイオエタノール製造にも一役！

スーパーマスコイダーでセルロース繊維をナノサイズに粉碎することができるので、他の方法にくらべて5～10倍の生産ができる。(産業技術総合センター)



■ 世界12ヶ国で特許取得

小さな企業だが、この道にかけては世界一。他の追随を許さない秘訣は150種類の品揃えを有するグラインダー。ライバル企業も簡単には着いてこれられない。



■ あらゆる物質の超微粒化に挑戦！

『ダイヤモンド以外のあらゆる物質を超微粒化する』をスローガンとし、どのようなお問い合わせにも対応してきた。その結果150種類の砥石の品揃えに繋がった。



■ ナノテクに貢献

近年1ミクロンでは飽き足らずナノ領域の粉碎を求められることが多くなった。超高压技術を用いた新型機もラインアップ。200メガパスカルというから驚きだ。

